

阪神・淡路大震災から30年。
兵庫県立芸術文化センター開館20周年におくる
神戸「あの時」の物語。

何度でも、立ち上がる

明日を落としても

兵庫県立芸術文化センター開館20周年記念公演

作 Ⅱ ピンク地底人3号
演出 Ⅱ 栗山民也

佐藤隆太
牧島輝
川島海荷
酒向芳
尾上寛之
春海四方
田畑智子
富田靖子

2025 10/11 土 — 16 木

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

一般 8,500円 U-25 2,500円 (全席指定/税込)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00~17:00/月曜休み ※祝日の場合翌日)
主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター 制作: サンライズプロモーション東京 企画製作: 兵庫県立芸術文化センター



20th anniversary
兵庫県立芸術文化センター
開館20周年記念公演

作 〓 ピンク地底人3号
演出 〓 栗山民也

明日を落としても

兵庫県立芸術文化センタープロデュース

兵庫県立芸術文化センター開館20周年記念公演

1995年1月17日、一瞬にして多くの尊い命を奪った阪神淡路・大震災。

震災から30年。兵庫県立芸術文化センター開館20周年の今年、神戸を舞台に、震災の記憶をたどり、生きること、明日を迎えることの奇蹟を描いた作品を立ち上げます。

演出を手掛けるのは日本を代表する演劇界の巨匠・栗山民也、脚本は関西を拠点に活躍し注目を集める劇作家ピンク地底人3号が新たに書き下ろします。キャストには、主演の桐野雄介役に舞台・映像に欠かせない俳優として活躍する佐藤隆太、神崎ひかる役には1995年生まれで近年舞台での活躍も目覚ましい牧島 輝、そして栗山氏がその演技力を高く評価する実力派俳優陣が揃いました。

立ち上がる勇気と未来へ踏み出す新たな一歩。この秋、兵庫から生まれる物語にどうぞご期待ください。

ぼくらはいつも「あの時」のことを振り返っている

STORY 新神戸駅の近く六甲山の山裾にひっそりと佇む創業80年の老舗旅館。社長の桐野雄介(佐藤隆太)と、姪の遥(川島海荷)が旅館をきりもりしている。かつてアルバイトをしていた神崎ひかる(牧島 輝)が、今年も雄介の元を訪れた。17歳、やりたいことも見つけれず何事も長続きしないひかるに、雄介は過去の自分自身を重ね、ボクシングを教えはじめる。ボクシングを通じてひかると雄介は自分自身と向き合っていく。



川島海荷

尾上寛之

田畑智子

佐藤隆太

牧島 輝

春海四方

富田靖子

酒向 芳

2025 10/11(土) — 16(木) 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール



※開場は開演の30分前

★アフタートーク開催 登壇者：佐藤隆太、牧島 輝

◇バックステージツアー開催(要申込)

バックステージツアーの詳細・申込方法は決まり次第ウェブサイト等でお知らせします。

一般 8,500円 U-25 2,500円(全席指定/税込)

※U-25チケットは観劇日当日25歳以下の方対象。入場時、生年月日の分かる身分証明書をご提示ください。各回上限枚数に達し次第、販売終了いたします。

※未就学児童はご入場いただけません。

※やむを得ない事情により、出演者などが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

※プレイガイドでのお取り扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。

チケット取扱

▶ 芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp>

▶ 芸術文化センター2階総合カウンター【窓口での発売は7/20(日)より、残席ある場合のみ】

▶ チケットぴあ <https://pia.jp/t/>

▶ ローソンチケット <https://l-tike.com>

▶ イープラス <https://eplus.jp>

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255(10:00~17:00/月曜休み※祝日の場合翌日)

一般発売
7/19(土)

美術：長田佳代子 照明：おざわあつし

音響：井上正弘 衣装：前田文子

ヘアメイク：鎌田直樹 演出助手：戸塚 萌

舞台監督：村田旬作

宣伝写真：沼 忠之 宣伝スタイリスト：菊池志真

宣伝ヘアメイク：林 摩規子 宣伝美術：柳沼博雅

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

後援：兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、

(公財)神戸市民文化振興財団

制作：サンライズプロモーション東京

制作協力：パソナグループ

企画製作：兵庫県立芸術文化センター

公式サイト <https://asuoto2025.com>

X(旧Twitter) @asuoto2025



愛していた場所。
私たちはそこにいる
明日があるから喧嘩できる

東京公演

2025 10/22(水)~27(月)
EX THEATER ROPPONGI
主催：サンライズプロモーション東京